



## 東京都「企業のScope3(物流分野) 対策促進事業(航空・海上輸送)」 における貨物代理店への再採択

2026年6月3日

西日本鉄道(株)国際物流事業本部(にしてつ)は、東京都が実施する「企業のScope3(\*1)(物流分野)対策促進事業(航空・海上輸送)」(\*2)において、2026年度の助成対象事業者として、昨年度に引き続き採択されました。

本事業は、企業のサプライチェーン全体における温室効果ガス(GHG)排出量の削減を目的として、SAF(\*3)またはバイオ燃料(\*4)を活用した環境負荷の少ない航空・海上貨物輸送を支援するものです。東京都内に本店・支店登記があり、実質的に都内で事業を行う荷主企業が対象となり、本事業に採択された貨物代理店を通じて実施される貨物輸送においてSAFまたはバイオ燃料を利用した際の追加費用が東京都から支援されます。

当社は、環境負荷の低減と持続可能な社会の実現に向けた取り組みの一環として本事業に応募し、東京都より貨物代理店として選定されました。今後、SAFまたはバイオ燃料の活用を通じて、東京都内における荷主企業のGHG排出量の削減に貢献するとともに、環境価値の創出を推進していきます。

また当社では、SAFまたはバイオ燃料の利用により創出される環境価値をお客様に提供するサービス「NNR GreenConnect」を展開しています。本サービスは、第三者認証機関による妥当性確認を受けた体制のもと、GHG削減証書を発行するものであり、お客様のScope3排出量削減に寄与することが可能です。当社は今後も持続可能な物流の実現に向け、環境に配慮した輸送サービスの提供を強化してまいります。

(\*1)Scope3: 企業のサプライチェーンにおける間接的な温室効果ガス排出。GHGプロトコルにおける排出区分の一つで、原材料の調達、製品の輸送、使用、廃棄などが含まれます。

(\*2)東京都「企業のScope3(物流分野)対策促進事業(航空・海上輸送)」<https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/scope3>

(\*3)SAF: 持続可能な航空燃料(Sustainable Aviation Fuel)であり、廃食油、サトウキビ等のバイオマスや、都市ごみ、廃プラスチック等を用いて生産される燃料を指します。

(\*4)バイオ燃料: バイオマスを原材料として製造される燃料の総称で、ガソリンの代替燃料であるバイオエタノールや軽油の代替燃料であるバイオディーゼル燃料を含みます。

この件に関するお問い合わせは、西鉄・国際物流事業本部・営業企画部(03-4332-5060)まで